

番 号	8
	
キャラクター名	ゆうちゃん
キャラクターの特徴 (プロフィール等)	<ol style="list-style-type: none"> 1. モチーフは ニホンカモシカ (栃木県の県獣) 2. 宇都宮大学が生息・生育の拠点(知の拠点) 3. デザインは春夏(SS)、秋冬(AW)の2種展開(各種展開予定) 4. 脱「ゆるキャラ」＝「大学の品格、イメージを背負う」 5. デザインコンセプト NEZASU ～ 地域から世界へ ～ (別紙に解説)
キャラクター に込めた思い	<p>大学のオリジナルキャラクターの思い(使命)は3つ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 宇都宮大学に注目してもらうための【広告塔】の役割 2. 宇都宮大学をわかりやすく伝えるための【解説者】の役割 3. 宇都宮大学の学生や教職員の想いを伝える【代弁者】の役割 <p>これらの役割を担うキャラクターとして永く親しみある存在であること。 (別紙に解説)</p>

Design Concept

← NEZASU ⇒

地域に根ざし 明日の世界へ発信する





峰キャンパスの庭園地区には、築山と池だけの小さな日本庭園がある。永くそこに生息していたニホンカモシカが満を持して登場。

今後は大学の貌（かお）となるイメージキャラクターに自ら手を挙げ、安易に陥りがちな「ゆるキャラブーム」にも一石を投じるという。

そもそもニホンカモシカは、栃木県の県獣。山形県、富山県、山梨県、長野県、三重県の県獣でもあるが、その制定は栃木県が最も早く、その性格は好奇心旺盛。カモシカの蹄（ひづめ）はシカより太く短く頑丈。“カモシカのような脚”とは本来そのことを指す。

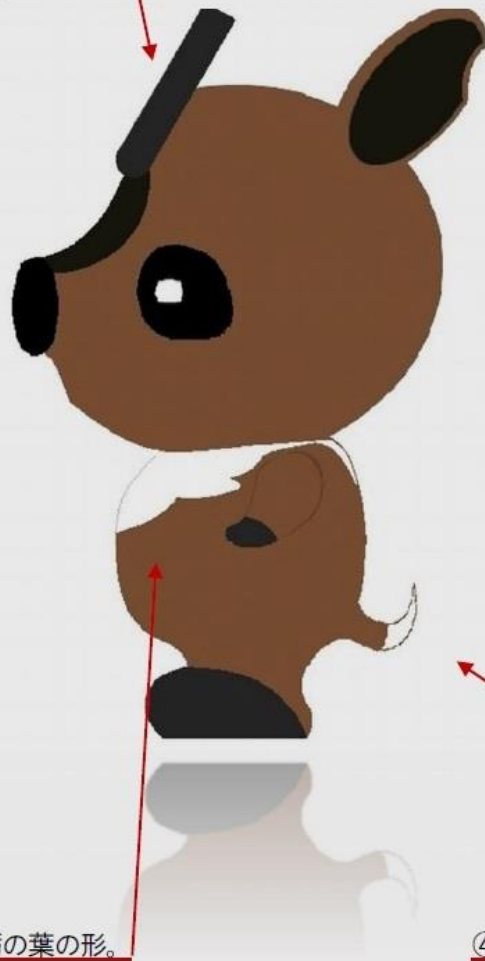
今後は、学内と学外を繋ぐ架け橋となり、学生間の対話や教職員との連携にも繋がる存在として、学内コミュニケーション活性化のカギになることを強く願っている。



① 顔の輪郭と角は「UU」の組み合わせ。
角はアンテナや磁石にもなる。



② 大きな耳は「ゆうだい21」(米粒)の形。



③ 白いおひげ（胸の体毛）は栃の葉の形。
栃の木は栃木県の県木。



④ しっぽまで「U」の形に。



宇大の中でも知られていない「もの・こと」はたくさんある。

これらをいくら言葉に、文字にしても、学外へはなかなか伝わらない、理解してもらえないことはないだろうか。

宇大オリジナルキャラクターの使命は3つ。

1. 宇都宮大学に注目してもらうための【広告塔】の役割
2. 宇都宮大学をわかりやすく伝えるための【解説者】の役割
3. 宇都宮大学の学生や教職員の想いを伝える【代弁者】の役割

